



# 初めて入れ歯を作る方



多くの人にとって、入れ歯は日常生活の一部になっています。かかりつけの歯科医から入れ歯を進められたとしたら、あなたと同じ体験をしている人が大勢いるのです。何百万人もの人が、入れ歯を装着しているおかげで、毎日自信を持って食事をしたり、おしゃべりをしたり、笑ったりしているのです。

初めて入れ歯を作るときは、歯科医院に何度か通い、時間をかけて調節します。入れ歯を作る時の全体の流れがわかっていると、心配が減るかもしれません。

## ☆ 入れ歯を作る段階について説明 ☆

### ① 印象採得

一人ひとりに合う入れ歯を作るために、口腔内の型をとります。  
※今までの義歯を修理しながら粘膜調整を行いその義歯を使って型を採ることもあります。



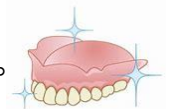
### ② 咬合採得

ロウブロックを用いて、噛み合わせに違和感がないかチェックします。  
このとき、これから作る歯の形や色をどうするかを聞かれるかもしれません。



### ③ ロウ型の試適

人工歯をロウにセットして、最終的な入れ歯の見た目と使用感がイメージできるようにします。  
この時(もう一度)更に精密な型採りの材料を入れて仕上げることもあります。



### ④ 装着

最終入れ歯の適合が終わると、取り扱いについて説明を受けます。

## ☆ 入れ歯に慣れる ☆

入れ歯を調節した後、最初は違和感があるかもしれませんが、それはごく自然のことで、口や舌、顔面の筋肉がそのうち慣れていきます。食べたりしゃべったりという日常の動作にはすこし練習が必要ですが、焦らなくてもそのうち感覚を取り戻せます。人によっては骨にこぶのような隆起があって義歯を装着しにくい、入れ歯が乗る十分な顎骨の厚つさがなく、飲み込みがしにくいなど難症例の方もいますが調整や内面にやわらかい材料を使うなど、又、入れ歯の装着時に入れ歯の安定剤や洗浄剤などの製品について歯科医からアドバイスをもらうと良いでしょう。

## ☆ 入れ歯ができるまでどのぐらいの期間がかかるのですか？ ☆ (3~4週間)

初診から新しい入れ歯がなじんだと感じるまでには2~3か月かかります。人によって差がありますが、3~6週間に4~5回歯科医を受診するようになります。入れ歯を調節した後は、定期的に歯科医に通うと、入れ歯だけでなく口腔内をいつでもよい状態に保つことができます。